

普及活動情勢報告（令和7年10月分）

中央西農業振興センター 高知農業改良普及所

今年の目標収量、（目標）所得は？ ～新規就農者及び経営発展志向農家との目標設定面談～



経営目標について面談

9月10日～29日にかけて、JA高知県春野営農経済センター会議室にて、キュウリ新規就農者及び経営発展志向農家11戸に対して、目標設定面談を実施しました。

面談では、普及所がまとめた令和7園芸年度の月別収量等を共有し、病虫害対策や生育等を確認後、令和8園芸年度に向けた改善策を話し合いました。その結果、ほぼすべての生産者が前年の実績を上回る収量や所得目標を設定しました。

今後も、普及所は関係機関と連携して現地巡回等を行い、生産者の目標設定面談を行いながら達成に向けた支援をしていきます。

ダイコンを育ててみよう！～浦戸小学校出前授業～



授業の様子

10月16・23日、高知市立浦戸小学校で1、2年生12人を対象に食育出前授業を行いました。

授業では、ダイコンについてのクイズや栽培方法を説明した後、畝立てや種まきなどに挑戦して貰いました。

生徒からは「こんなふうに種をまくがや！」「ダイコンで色々な種類があるがや！」とたくさんの声が飛び交い、野菜の育て方を楽しく学ぶことができました。

普及所は、今後も高知市における食育の推進を支援していきます。

営農技術試験の成果を報告～ 令和7年度高知市営農技術会議総会・報告会 ～



研究成果発表の様子

10月21日、高知市役所において、令和7年度高知市営農技術会議総会及び報告会が開催され、農業者及び関係機関46名が参加しました。

普及所は、報告会に向けて研究課題の設定から調査の実施、成果のとりまとめをJA担当者と連携して実施しました。報告会では、令和6年度の研究成果について、園芸、農産、畜産の各部会担当者から7課題の発表があり、審査員による審査が行われました。

その結果、「ユズにおけるドローンを活用した施肥体系の検討」が最優秀研究事業として表彰されました。

普及所は、今後も関係機関と連携して現地における技術的課題の解決に向けた研究に取り組み、営農技術会議の活動を支援していきます。